

# 470 TIG



## 熱間加工用 工具鋼 TIG 溶接棒

簡便な使用性、幅広い汎用性、高い物性をもつ

### マグナ補修専用特殊高級溶接材料

機械の故障による遊休時間と生産性のロスを節減

MAGNA WELDING ALLOYS



**EXCEED**  
MORE POWER TO YOU™

輸入販売元  
株式会社 エクシード  
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 3503-8  
TEL: 046-281-5885 FAX: 046-281-5887  
MAIL: exceed@exceeds.co.jp

<http://www.exceeds.co.jp/>

工具鋼の熱間加工用に特別設計

耐摩耗性に優れ、強靱な皮膜を形成

過酷なサーマルリサイクルに耐え、  
チェッククラックの発生なし

# マグナの超強力 TIG 溶加棒の特徴

TIG 溶接の際は表面のクリーニング作用を高め、溶接性を高める働きをする手棒に付いているような被覆がありません。従って TIG 溶接の際は、最も優れたマグナ TIG 溶加棒を選ぶ必要があります。

マグナの TIG 溶加棒だけが従来の TIG 溶加棒で起こった不安定さと強度の低下の問題を解決できる”超強力”特性を持った製品です。たゆまぬ研究の結果マグナは全く新しい、先進の”超強力”TIG 溶加棒を開発しました。

# マグナ 470TIG の特徴

熱間加工用工具鋼 TIG 溶接棒マグナ 470 は、溶接が難しい鋼にも適しています。

- ・ 熱間加工用工具鋼のために特別に設計されています。
- ・ 磨耗に耐える極めて強靱な析出物を提供します。
- ・ チェッククラッキングや過剰なスケーリングなしに、極端な熱リサイクルに耐えることができます。

# マグナ 470TIG の優れた特性

熱間加工用工具鋼 TIG 溶接棒マグナ 470 は、下記の特徴を持ちます。

- ・ 熱処理無しで 55 HRC の硬度が出ます。
- ・ 油で急冷することができます。
- ・ 熱処理が可能です。
- ・ 高温でも硬度を保ちます。
- ・ 硬化した母材を軟化させることなく溶接修理が可能です。
- ・ アンダーカットなし。

# マグナ 470TIG の使用方法

マグナ 470TIG は、あらゆる種類の熱間加工用工具鋼を溶接するために配合されています。

金属および非金属の熱間加工に使用される熱間加工パンチ、ヘッダーおよびトリマーの補修に理想的です。

また、ニッケル-クロム合金鋼をベースとして熱間加工用工具鋼の特性を必要とするダイの複合加工に使用すると、優れた結果を得ることができます。



ITW PPFK は、性能を向上させる目的で、本製品を修正または変更する権利を有します。

